

株主メモ

事業年度／毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会／6月

株主確定基準日／定時株主総会、期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人／三井住友信託銀行株式会社

◎ 郵便物送付先および電話照会先

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

※ 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

(ご注意) お取扱いについて

①未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

②住所変更、単元未満株式の買取り・買増し、配当金受取り方法の指定等につきましては、口座を開設されているお取引証券会社にお申し出ください。ただし、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様につきましては、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

公 告 方 法／電子公告(下記ホームページに掲載)

当社ホームページ／<https://www.seiren.com>

上 場 証 券 取 引 所／東京証券取引所プライム市場

証 券 コ ー ド／3569

配当金のお受取り方法について

配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様には、便利で確実なお受取り方法として口座振込のご利用をお勧めいたします。お手続きにつきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社へ、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行へお問い合わせください。

セーレン株式会社 www.seiren.com

セーレン 検索

■ 福井本社 〒918-8560 福井県福井市毛矢1丁目10-1 / TEL:**0776-35-2111** / FAX:0776-35-2114

■ 東京本社 〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1-1 / TEL:**03-5411-3411** / FAX:03-5411-1524
(新青山ビル東館)

セーレン株式会社



夢で世界を変えていく。

株主のみなさまへ

第150期 決算のご報告

—— 2021年4月1日～2022年3月31日 ——

01 トップメッセージ | 07 PICK UP トピック

03 事業概況 | 08 連結決算概要

05 トピックス | 09 株式情報

PHOTO：超小型人工衛星

トップメッセージ

厳しい環境下においても、営業利益・ 経常利益・純利益、過去最高を更新

代表取締役会長 兼 最高経営責任者 **川田 達男**



当連結会計年度における経済環境は、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだものの、変異株の流行による感染再拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施、加えてウクライナをめぐる不安定な国際情勢により、依然として厳しい状況にありました。

このような厳しい経営環境においても、当社グループは、中期方針「未知の可能性への挑戦!」に基づき、変化し続けるお客様ニーズに応え、安定した収益確保と継続的な成長を果たすため、“イノベーションと顧客開発”および“企業体質の再建”

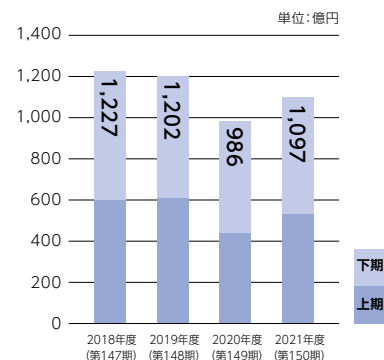
を柱とした事業戦略を推進しております。併せて、企業の潜在力である人材力、開発力、環境対応力を高める経営を継続し、企業体質の強化に取り組んでおります。

当連結会計年度の連結業績は、売上高1,097億71百万円(前連結会計年度比11.2%増)、営業利益109億1百万円(同27.1%増)、経常利益119億27百万円(同26.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益85億53百万円(同36.8%増)となりました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益においては、過去最高を更新しました。

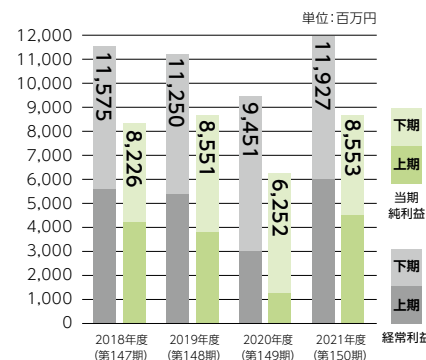
2022年6月

■ 第150期 連結財務・業績ハイライト

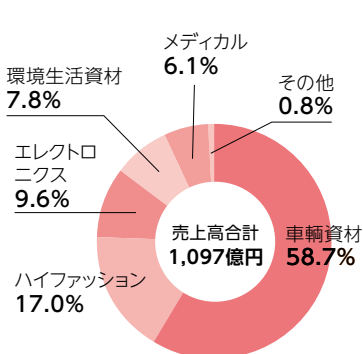
売上高の推移



経常利益および当期純利益の推移



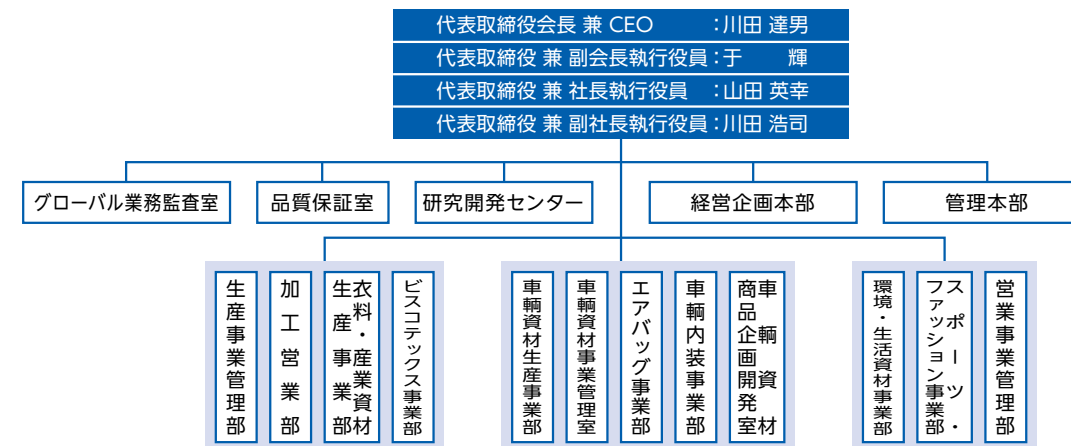
セグメント別売上高の構成



セーレン通信

経営体制の一層の強化と、業務遂行のスピードアップを目指します ～ 2022年4月1日、代表取締役の就任および組織改正～

経営体制の一層の強化を目的に新役員体制を構築いたしました。それに対応し、シンプル、フラットな組織に改正。業務遂行のスピードアップを図り、部署と部署、上司と部下が連携し、成果につながる仕事に取り組んでまいります。



カーボンニュートラルを目指して ～ TPF事業所 太陽光発電稼働開始～

2022年3月1日、当社は「Cゼロプロジェクト」の一環として、TPF事業所に大規模な太陽光発電設備を設置し、運用を開始しました。「Cゼロプロジェクト」とは、当社が掲げるサステナビリティ推進活動のひとつで、カーボンニュートラルを目標に2021年6月より実施しています。

当社グループにおける太陽光発電設備の設置は、アメリカ、タイに続いて3か所目となります。

また、2022年8月からは、中国の世聯汽車内飾(蘇州)有限公司でも太陽光発電を開始する予定です。今後も全社を挙げてカーボンニュートラルを目指した取り組みを推進してまいります。



▲ TPF事業所に設置した太陽光パネル

TPF事業所／太陽光パネル概要(2022年3月より稼働)
所在地／日本 福井県坂井市三国町
総パネル面積／11,655㎡
年平均発電量／2,533MWh
CO₂排出削減想定量／1,262t

世聯汽車内飾(蘇州)有限公司／太陽光パネル概要(2022年8月より稼働予定)
所在地／中国 江蘇省蘇州市
総パネル面積／67,739㎡
年平均発電量／7,700MWh
CO₂排出削減想定量／6,670t

事業概況

売上高／ 1097億71百万円(経常利益／ 119億27百万円)

■ 車輜資材事業

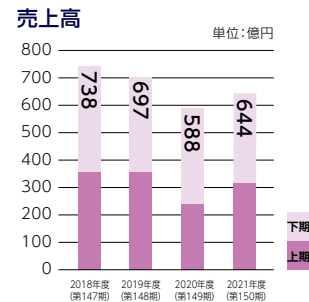
海外経済活動再開、中国回復大きく、増収・増益

売上高／ 644億46百万円(営業利益／ 76億35百万円)



世界的な半導体不足、東南アジアにおける新型コロナウイルス感染症拡大、原油高による原材料価格の高騰により、全世界で自動車の生産、販売活動に大きな影響が及びました。

国内事業は、4月～6月において新型コロナウイルスの影響からの回復が見られたものの、8月以降、世界的な半導体不足による減産や、原材料価格の高騰の影響を大きく受け、前期比で減収・減益となりました。一方、海外事業では、各国が経済活動を再開するなか、特に中国経済の回復が大きく、「クォーレ®」をはじめとする差別化商品の販売が堅調に推移し、車輜資材事業全体では前期比で増収・増益となりました。



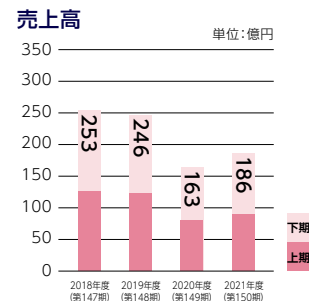
■ ハイファッション事業

スポーツアパレル順調により、増収・増益

売上高／ 186億28百万円(営業利益／ 1億78百万円)



新型コロナウイルス感染症拡大による衣料品の主力販売店舗休業の影響を受け、ファッションアパレル、インナーアパレルは伸び悩みましたが、アウトドア人口増加の影響により、スポーツアパレルは順調に推移し、前期比で増収・増益となりました。近年、環境に配慮したモノづくりに関心が高まるなか、差別化商品を小ロット・短納期・在庫レスで製造する当社独自のデジタルプロダクションシステム「Viscotecs®」に注目が集まっております。多彩な商品展開を在庫レスで実現し、バーチャル試着で好みの商品をオーダーできる「Viscotecs make your brand®」は、時代にマッチした衣料品の製造販売プラットフォームと考え、事業の拡大に注力しております。



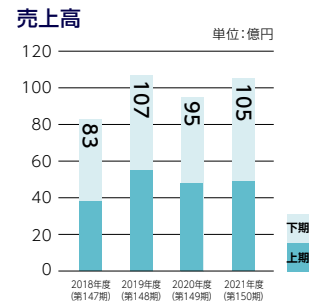
■ エレクトロニクス事業

導電性素材やワイピングHDDテープ好調により増収・増益

売上高／ 105億34百万円(営業利益／ 16億53百万円)



新型コロナウイルス感染症拡大により、一部、客先での販売不振や在庫調整の影響を受けました。しかし、リモートワークの急速な拡大などを背景としたハードディスク等の需要の高まり、また、スマートフォン用商材の採用獲得等により、導電性素材「プラット®」やKBセーレン㈱の「ザヴィーナ®」ワイピングHDDテープの売上高が増加しました。今後は、強度・弾性率に優れた「ゼクシオン®」(LCP)や耐熱性・耐薬品性に優れた「グラディオ®」(PPS)を始めとしたエンブラ繊維において、新規顧客開拓および用途開発を進めてまいります。また、人工衛星事業については、製造、販売を開始しており、今後、量産化を目指してまいります。



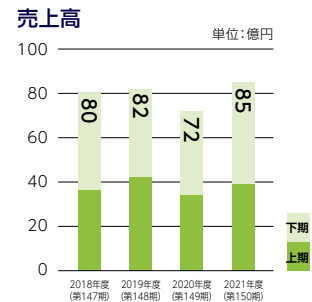
■ 環境・生活資材事業

市場回復により、増収・増益

売上高／ 85億35百万円(営業利益／ 9億19百万円)



新型コロナウイルス感染症拡大により大きく落ち込んだ前年に対して、売上高・利益共に前期実績を上回りました。ハウジング資材関連は住宅着工数の回復、住生活資材関連は、病院・介護向けに機能性を高めた製品の受注増加等が売上高に貢献しました。また、産業資材関連ではエクステリア等の新規顧客開拓により、売上高を伸ばしました。



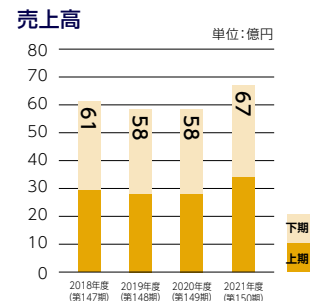
■ メディカル事業

医療用資材分野などが健闘し、増収・増益

売上高／ 67億33百万円(営業利益／ 13億83百万円)



化粧品事業は、前年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けましたが、コモエース直営店の回復、自社ECサイトの強化により、売上高を伸ばしました。また、医療用資材では、貼付材とエスパンシオーネの絆創膏用途が拡大しました。コロナ禍において発売した高性能抗ウイルスマスク「BYERUS®」の開発で培った抗ウイルス技術については、インテリア、介護分野等、異なる分野へ応用展開を進めております。

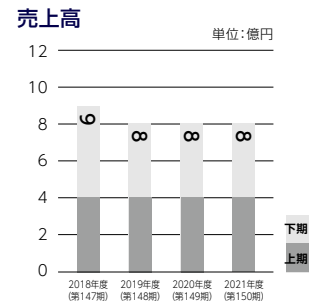


■ その他の事業

売上高／ 8億93百万円(営業利益／ 5億15百万円)



(株)ナゴヤセーレンの不動産賃貸管理事業等が堅調に推移しました。



セーレングループ トピックス

2021年 12月 グローバルに活躍する人材・地域創生を担う人材育成に一役 ～セーレングローバルハブOPEN～

2021年12月14日、教育研究環境と地域貢献を目的に、福井大学構内の学生交流センター内に、セーレングローバルハブをOPENしました。この施設を拠点とし、グローバルで活躍する人材や地域創生を担う人材の育成をサポートしていきます。



▲福井大学上田学長(写真左)と川田副社長(写真右)



▲学生交流センター
1階がセーレングローバルハブ

2022年 3月 スタイルアップ機能付き吸水ショーツhanayaka™販売スタート

2022年3月1日より、公式ネットショップでhanayaka™の販売をスタートしました。hanayakaは、独自のEIGHT WAY®ストレッチ素材フレックスムーブ®、着圧コントロール特殊加工ビスコマジック®、特殊凹凸吸水素材を組み合わせた、セーレンオリジナルのスタイルアップ機能付き吸水ショーツです。吸水ショーツ未体験の方が不安を感じる吸水力などの基本性能はもちろん、自然体で美しく見せるスタイルアップ機能を両立。女性の様々な悩みを解決するフェムテック商品です。

【ご購入方法】
公式ネットショップ
<https://store.seiren.com/hanayaka>



2022年 4月 強力な消臭・抗菌機能と接触冷感のデオエスト®COOLシリーズ 着心地・性能をアップデートして、リニューアル発売

消臭効果に接触冷感性と吸汗速乾機能をプラスした「デオエスト®COOL」シリーズから、男性向けアンダーシャツ、ボクサーブリーフ、ニーレングスをリニューアルいたしました。素材を見直し、着用時のひんやり感に加え、よりソフトなストレッチ性を持たせることで、快適な着心地を実現しました。また、「デオエスト®」シリーズでは女性向けのフレンチスリーブ、ショーツをリニューアルいたしました。より快適な着心地のため素材と縫製の改良を行い、汗取りパッドは抗菌性能を強化しサイズを拡大いたしました。

【ご購入方法】
公式ネットショップ
<https://store.seiren.com/deoest/>
フリーダイヤル 0120-469-860



TEL 03-5411-3028(9:00～17:00 土・日・祝日除く)



▲デオエスト®COOL
アンダーシャツ(男性向け)



▲デオエスト®
フレンチスリーブ(女性向け)

2022年 4・5月 未来ある選手達に、モチベーション高くプレーに励んでいただきたい ～スポーツ事業に貢献～

当社は、会社代表スポーツクラブとして軟式野球部、バドミントン部を持ち、各種大会での活躍により社内外へ明るい話題を提供するほか、クラブ員によるスポーツ教室を行うなど、スポーツを通じた社会貢献にも努めております。

このほど、2024年パリ五輪を目指す福井ゆかりのトップ選手が福井県内企業に所属しながら競技に専念できるよう支援する「新雇用制度(福井県創設)」により、2022年4月1日、プロテニス選手である林恵里奈さんがセーレンへ入社しました。

また、新たに福井県中学校軟式野球選手権大会へのスポンサードをスタート。中学生が野球を通じ「心身を鍛え」「技術を磨き」「チームワークを理解する」ことに加え、健全で心豊かに成長していく手助けとなることを目的とし、今後も継続的に支援することといたしました。2022年5月15日・21日に、「セーレン杯 第1回福井県中学校軟式野球選手権大会」を開催し、Viscotecs®で作成した横断幕をお披露目するなど、大会を盛り上げました。



▲第1回福井県中学校軟式野球大会
横断幕はViscotecs®で製作

PICK UP トピック

マイルド ジオ サークル

生分解性PET繊維MildGeoCircle™の開発に成功

2022年4月より、KBセーレンは、環境配慮型素材として生分解性PET繊維MildGeoCircle™の販売をスタートしました。当素材は、環境保護理念「BlueMessage®」に基づいた取り組みのひとつで、生分解性のあるポリエステル系になります。独自のチップを使用し、自社内一貫生産工程にて開発。通常のポリエステルの物性を維持しながら、土中での生分解性を持ち、さまざまな織度・形状のフィラメントに展開が可能です。

引き続き、サステナブル社会の実現に貢献する開発・モノづくりを展開してまいります。

■展開用途：車輻資材、産業資材、衣料資材、生活資材雑貨、その他

再生

リサイクルポリエステル

繊維原料の再利用
石油の使用やCO₂の排出量を減らす

再利用

バイオ

バイオポリエステル

植物由来の原料から
原系をつくる
環境負荷低減

省資源

生分解

生分解性ポリエステル

微生物が原系を分解し
自然に戻す

環境保全

次世代環境対応素材の開発

衣料から産業資材まで、全てのポリエステルの環境対応素材に変える取り組み

サトウキビ・トウモロコシなど

2022年3月期 連結決算概要

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2021年3月31日	2022年3月31日
資産の部		
流動資産	88,267	93,513
固定資産	56,434	61,980
有形固定資産	43,532	49,553
無形固定資産	3,668	3,941
投資その他の資産	9,233	8,485
① 資産合計	144,702	155,493
負債の部		
流動負債	26,018	29,607
固定負債	37,785	34,041
② 負債合計	63,804	63,648
純資産の部		
株主資本	80,219	86,873
資本金	17,520	17,520
資本剰余金	16,794	16,786
利益剰余金	60,329	66,952
自己株式	△ 14,424	△ 14,385
その他の包括利益累計額	△ 595	3,572
新株予約権	618	787
非支配株主持分	655	610
③ 純資産合計	80,897	91,845
負債純資産合計	144,702	155,493

連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2020年4月1日～ 2021年3月31日	2021年4月1日～ 2022年3月31日
売上高	98,688	109,771
売上原価	70,792	77,647
売上総利益	27,895	32,123
販売費及び一般管理費	19,315	21,221
営業利益	8,580	10,901
営業外収益	1,402	1,096
営業外費用	530	70
経常利益	9,451	11,927
特別利益	10	35
特別損失	1,262	257
税金等調整前当期純利益	8,199	11,705
法人税等	1,969	3,116
当期純利益	6,229	8,589
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 22	35
親会社株主に帰属する当期純利益	6,252	8,553

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

区 分	前連結会計年度	当連結会計年度
	2020年4月1日～ 2021年3月31日	2021年4月1日～ 2022年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,958	9,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,889	△ 8,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,317	△ 6,623
現金及び現金同等物の期末残高	39,498	35,451

ポイント

① 資産合計

流動資産は、現金及び預金が減少した一方で棚卸資産が増加し、前連結会計年度末と比較して52億45百万円の増加となりました。固定資産は、投資有価証券の時価評価が減少した一方で海外を中心とした設備投資により有形固定資産が増加し、前連結会計年度末と比較して55億46百万円の増加となりました。

② 負債合計

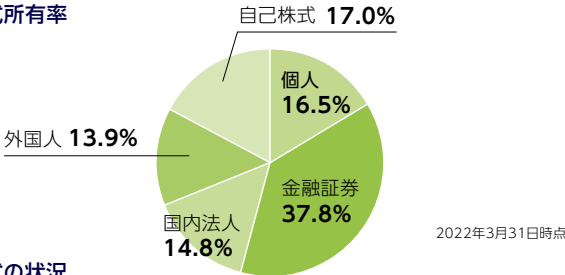
負債の部は、設備関連の未払金が増加した一方で、借入金を返済したことで、全体で1億55百万円減少し、636億48百万円となりました。

③ 純資産合計

純資産は、為替換算調整勘定の変動、利益剰余金の増加などにより、全体で109億47百万円増加し、918億45百万円となりました。

株式情報

株式所有率



株式の状況

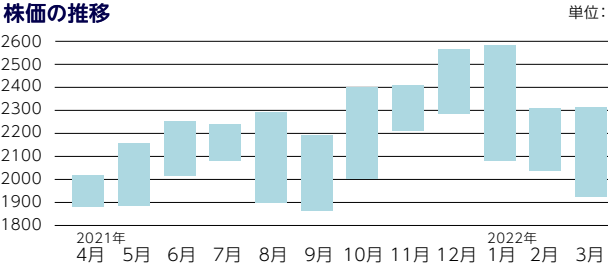
- 1. 会社の発行可能株式総数 160,000,000株
- 2. 発行済み株式の総数 64,633,646株
- 3. 株主数 5,396名

大株主

株主名	持株数(百株単位)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	61,137	11.39
(株)日本カストディ銀行(信託口)	57,520	10.72
旭化成(株)	24,360	4.54
(株)北陸銀行	23,767	4.43
セーレン共栄会	19,558	3.64
日本生命保険(相)	15,058	2.81
第一生命保険(株)	14,690	2.74
東京海上日動火災保険(株)	11,307	2.11
久光製薬(株)	10,900	2.03
住友生命保険(相)	9,385	1.75

※上記以外に、当社は自己株式(109,679)を保有しており、出資比率は自己株式を除いて算出しております。持株数の単位は、100株(単元株)で表示しております。

株価の推移



※東京証券取引所における月別高値、安値を表示しております。

会社概要

会社のあらまし

社名 / セーレン株式会社
創業 / 明治22年(1889年)
設立 / 大正12年(1923年)
資本金 / 175億2,025万円
従業員 / 1,574名(単体) ※出向者を含み、嘱託・臨時工等は含まず
6,953名(連結)

役員

代表取締役会長 最高経営責任者	川田 達男	取締役	北畑 隆生
代表取締役 副会長執行役員	于 輝	取締役	堀田 健介
代表取締役 社長執行役員 経営執行責任者 技術責任者	山田 英幸	取締役	佐々江 賢一郎
代表取締役 副社長執行役員 戦略責任者 マーケティング責任者	川田 浩司	取締役 執行役員	寺前 勝基
取締役 常務執行役員 管理部門責任者	勝木 知文	常勤監査役	牧田 博行
取締役 常務執行役員	竹澤 康則	監査役	岸 秀勝
		監査役	貝阿彌 誠
		監査役	高坂 敬三

上席執行役員	木村 洋	執行役員	久嶋 祐司
執行役員	吉田 博昭	執行役員	鈴木 基之
執行役員	芦田 公一	執行役員	竹川 徹
執行役員	島田 淳一	執行役員	佐藤 正典
執行役員	福田 正一	執行役員	泉 朋広
執行役員	細田 富士雄		

2022年6月21日現在

※取締役北畑隆生氏、堀田健介氏、佐々江賢一郎氏は社外取締役であります。また、監査役員阿彌誠氏および高坂敬三氏は社外監査役であります。

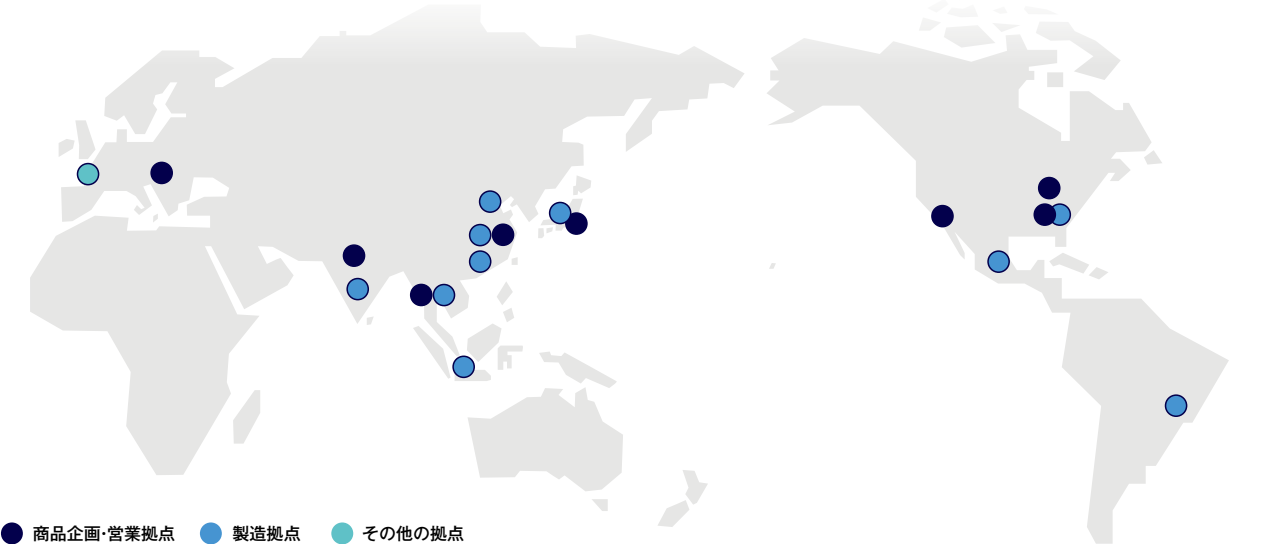
セーレングループのネットワーク

国内のセーレングループ

KBセーレン株式会社	グンセン株式会社	セーレンコスモ株式会社
セーレン商事株式会社	セーレンケーピー株式会社	セーレンKST株式会社
セーレン電子株式会社	セーレンアルマ株式会社	KBセーレン・DTY株式会社
株式会社ナゴヤセーレン	株式会社デプロ	

海外のセーレングループ

北米 Seiren U.S.A. Corporation Seiren North America, LLC Seiren Design Center North America, LLC Seiren Viscotec Mexico S.A. de C.V.	ヨーロッパ SEIREN Hungary Kft. Seiren EU (PARIS) Office	東アジア Seiren Suzhou Co., Ltd. (世聯汽車内飾(蘇州)有限公司) Seiren Electronics Co., Ltd. (世聯電子(蘇州)有限公司) Seiren Shanghai Co., Ltd. (世聯美仕生活用品(上海)有限公司) Seiren Hebei Co., Ltd. (世聯汽車内飾(河北)有限公司) Seiren Guangdong Co., Ltd. (広東世聯美仕汽車内飾有限公司)
南米 Seiren Produtos Automotivos Ltda.	南アジア SEIREN INDIA PRIVATE LIMITED	
	東南アジア Saha Seiren Co., Ltd. PT.SEIREN INDONESIA	



● 商品企画・営業拠点 ● 製造拠点 ● その他の拠点